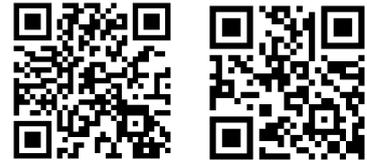


地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞 第213号



2024年7月19日発行

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

ホームページ メール

☎090-1837-5347 〒239-0822 横須賀市浦賀6-8-1 田中気付



## 組合員拡大 年金者組合

### よこすか市民の市長をつくる会

### 総会開催!

7/11(木)、土建事務所で、市民の市長をつくる会総会が4年ぶりに開催され、25名が参加しました。上地市政の問題点が報告され、詳細な資料をもとに、企業優先の市政が、法人税収入につながっていない事などが指摘されました。候補者については、今後多くの市民団体と懇談を重ねて模索する方針と、新たな役員を確認しました。

総会のあと、構成団体から活動報告の交流があり、横三労連からは、労働相談で歯科医院からのパワハラ相談が多く、横須賀に神奈川県歯科大があるためと報告しました。土建からは、この間の首長選挙の取り組みで、逗子と小田原で勝利したこと、年金者組合から、この間の仲間増やしの報告がありました。

全日本年金者組合は、5月6月を仲間づくり月間と位置づけ、200人以上の組織では5%の組合員を増やすように通達してきました。当支部では13人を増やすことになりました。

執行委員会で話し、チラシをまいたらどうかという話になり、A4の用紙で作成しました

5月～6月10日現在7000枚ほどを、集合住宅等に撒いたり、民主団体の機関紙等に折り込んだ結果、8名も加入がありました。

月間で計画を立て、実行することは、支部としては初めての試みであり、始める前までは、どうせやっても・・・というあきらめの境地もあったのですが、まき始めてすぐに成果が見え、本当にうれしく思いました。このことは年金者組合の活動に興味を持たれる方がいるということと、今後の活動に大きな自信を与えることになりました。

### ビキニ被災70周年のつどいに29名!

7/15(海の日)に、「ビキニ被災70周年のつどい」が行われました。長崎とビキニで二重被ばくし、27歳で横須賀の海に入水自殺した藤井節弥さんを追悼する「観音崎・非核・平和誓いのつどい」を継承しています。

前半は、三浦市職労の松本智之さんから、「みうらピースデー」など三浦市の非核平和への取り組みについて報告がありました。松本さんは「市と労組が連携してできたのは、行政も市民も寛容だったから」「人間らしく生きたいという思いから活動している」「制約があるから面白い」と語りました。

